

目次

序章 目的と位置付け

1. 立地適正化計画策定の背景と目的	1
(1) 立地適正化計画策定の背景	1
(2) 立地適正化計画策定の目的	2
(3) 立地適正化計画とは	3
2. 立地適正化計画の対象区域	4
3. 目標年次	4

第1章 本市を取り巻く現状と将来の見通し

1. 市域・地勢・都市構造	5
(1) 市域・地勢	5
(2) 都市構造	5
(3) 都市構造の分析・特徴	7
2. 人口	8
(1) 人口と世帯数	8
(2) 将来人口推計	8
(3) 人口分布	10

第2章 立地の適正化に関する基本的な方針

1. 基礎調査からみた特徴と課題の整理	15
(1) 弘前市の特徴	15
(2) 都市機能・居住の立地適正化に係る問題点	17
(3) 都市機能・居住の立地適正化に向けた課題	17
2. コンパクトなまちづくりの方針	18
(1) コンパクトなまちづくりのコンセプト	18
(2) 「りんごの花」型のまちの骨格	19
(3) コンパクトなまちづくりの方向性	20
3. 都市機能・居住の立地の適正化に関する基本的な方針	22
(1) 都市機能・居住の立地適正化の視点	22
(2) 基本方針	22

第3章 都市機能誘導区域

1. 都市機能誘導区域設定の考え方	25
2. 都市機能誘導区域の設定	25
(1) 検討範囲の確認	25
(2) 都市機能誘導区域の設定	26
3. 都市機能誘導区域の誘導施設	29
(1) 誘導施設の考え方	29
(2) 誘導施設の設定	32

第4章 居住誘導区域

1. 居住誘導の考え方	33
2. 居住誘導区域の設定	34
3. 地域特性を踏まえた居住区域の考え方	37
4. その他関連事項	38
(1) 人口	38
(2) 生活利便施設分布・公共交通	38
(3) 課題	38
(4) 立地適正化計画と連動して行う地域づくりの方向性	39

第5章 都市機能及び居住を維持・誘導するための施策

1. 施策の方向性	41
2. 都市機能誘導区域における誘導施設を維持・誘導するための施策	42
3. 居住誘導区域における居住を維持・誘導するための施策	44

第6章 届出制度について

1. 事前届出	47
(1) 都市機能誘導区域外における届出の対象となる行為	47
(2) 居住誘導区域外における届出の対象となる行為	48

第7章 評価方法

1. 指標の設定	49
(1) 都市機能誘導の指標	49
(2) 居住誘導の指標	50
2. モニタリング計画	51
(1) モニタリングの方法と結果の活用	51
(2) モニタリングの体制	51